

寄付・寄贈

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。
(令和2年10月1日～令和2年11月30日)

前田 孝司 様
宮崎 澄男 様

みんなの家 家族会 様
株式会社シーホネンス 様

こんふおと 家族会 様
うめだ印刷株式会社 様
他匿名希望者5名 (順不同)

寄付金 (令和2年度) 累計額 1,624,687円

研修報告～強度行動障がい支援者養成研修～

生活支援員 佐竹

強度行動障がい支援者養成研修(基礎・実践)を受講しました。強度行動障がいとは、障がいではなくその人の状態である。ということを知り、そのような状態にならないためにも日々の支援の中で利用者様の行動や表情を観察し、原因を分析することで利用者様の不安を少しでも軽減していくことが大切だと学びました。利用者様の行動ひとつひとつにしっかり着目し、「〇〇が出来ない」「このこだわりは困る」という視点ではなく「〇〇が得意」「こういう場面で活きる」など、利用者様の強みとなる部分を引き出していける支援を行う事で、利用者様本位の支援が出来るのではと思います。また、利用者様からの意思を上手く汲み取れない場面でも「何を伝えたいのか分からない」と諦めるのではなく、「どうしたら意思表示ができるのか」と職員と利用者様が一緒に考えることで、少しずつではありますが利用者様の意思や意見が尊重できるのではないかと考えるようになりました。研修を通して改めて自分自身の今までの支援を見直すきっかけになり、今回学んだことを忘れず、利用者様のニーズに沿った支援員になれるよう努めて参ります。



冬野菜を使ったおすすめレシピ 栄養士 長谷川

《とろとろ白菜豚汁》 4人分

材料	白菜 300g	和風だしの素 6g
	豚バラ 170g	水 800cc
	ごぼう 100g	味噌 大さじ3
	人参 80g	一味 適量
	ねぎ 1/2本	ごま油 大さじ1
	生姜 2片	

栄養価 (1人分)	
エネルギー	257kcal
食物繊維	4.4g
脂質	19.3g
塩分	2.5g



白菜・ごぼうには食物繊維が豊富に含まれています。食物繊維は、食後の血糖値の急激な上昇を抑え、腸内の脂肪やコレステロールを吸着し、生活習慣病の予防も期待できます！
生姜・一味で体もポカポカに！

- 作り方
- 白菜は1.5cm幅。人参は半月切り。ねぎは小口切り。生姜は千切り。ごぼうはささがきにし酢水(分量外)にさらす。
 - 厚手の鍋にごま油を熱し、豚バラ・生姜を炒める。
 - 肉の色が変わったら、ごぼう・人参・白菜・葱の順に加えて炒める。
 - 水・和風だしの素を加えて煮る。
 - 野菜に火が通ったら火を止めて、味噌を溶き入れ、お好みで一味をふりかけて完成。

今回は年始のご挨拶、パンフレットのリニューアル、創立記念式典のご報告、研修報告、栄養士によるレシピ紹介となっております。また今回の発行より、年始のご挨拶を、年賀状から機関紙面に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。皆様、昨年は大変お世話になりました。本年も、昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い致します。
担当：川端・池田



特定非営利活動法人 だんでらいおん

たんぼほ通信



障がいの重度化・高齢化、親の高齢化に対応できる

共生型の施設づくり及び地域社会を目指して

発行元：特定非営利活動法人 だんでらいおん
発行責任者：久保 哲哉
〒546-0023
大阪府東住吉区矢田 5-9-8
TEL: 06-7668-1101
発行日：令和3年1月1日

拝啓 時下ますますご清栄のことと存じます。
新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様には心よりお見舞い申し上げます。
当法人としましては、新型コロナウイルス感染症が収束するまで
当面の間 年始のご挨拶を失礼させていただきたくお願い申し上げます。
皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします。

敬具



特定非営利活動法人だんでらいおん

理事長 廣瀬 治
副理事長 米田 重
理事兼 統括施設長 森 久保 一
事務部長 栗根 亮

居宅支援部 施設長 栗根 亮
通所支援部 施設長 栗根 亮
総務部 栗根 亮



ご挨拶

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけに、当法人でも環境衛生により一層、力を注ぎました。各事業所に非接触センサー式液体石鹸、アルコール消毒液、次亜塩素酸空間除菌脱臭機の設置、有事のための防護服の購入、介助時のフェイスシールドの着用など様々なことを行なってきた結果、幸いにも法人内での感染者は発生せず、利用者様の健康状態は例年以上に安定しています。環境衛生の強化が新型コロナウイルスのみならず、風邪やインフルエンザ、ノロウイルスなどの予防にも繋がった結果だと思っております。まだまだ気を抜けない状況が続きますが、法人一体となって、出来る限りの対策を行なっていきたく考えています。
また今回、だんでらいおん創立十五周年を記念してパンフレットをリニューアルし、その中で新たに「障がいの重度化・高齢化、親の高齢化に対応できる共生型の施設づくり及び地域社会を目指して」という方針を示しました。環境衛生以外にも、グループホーム入居者様、短期入所事業所利用者様の体調の変化にいち早く気付くために、各居室のベッドに見守り介護ロボット(ams)を設置することを決定しました。重度化・高齢化に対応するためには、人材も設備も不足している部分が多いと思っておりますが、新たな道に向かって、一歩ずつ着実に進んでいきますので、今後ともご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

居宅支援部施設長 栗根 亮

ご挨拶

昨年は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、活動の制限(屋内散策の自粛・音楽活動の中止等)、行事の中止・規模縮小、短期入所の受け入れ制限等、利用者様・家族様にご迷惑をおかけしました。また職員についても通勤手段の変更や職員間での飲み会の自粛等、引き続き感染症対策の徹底をお願いしている状況です。
本年は活動・行事を中止にするのではなく、「どのような対策をとれば実施できるか。楽しんでいただけるか。」を考え、充実した時間を提供・共有できればと考えております。
利用者様満足度・充足度の向上を図るため、利用者様が楽しみにされている行事(一泊旅行・レクリエーション等)を社会情勢や法人の規定と照らしながら実施したいと考えております。
また満足度・充足度については、利用者様の行動・表情・情緒・声のトーン等から確認・判断していきます。懇談の中で利用者様・家族様と情報共有・振り返りができればと思います。
今後まただんでらいおんの更なる発展を目指すべく、「万里一空」の思いで日々の業務に励んで参ります。
本年も変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

通所支援部施設長 森 正明

とうりつきねんしきてんほうこく
創立記念式典報告
 じつどういんちよう しゅたん しるさき めくみ
実行委員長 主担 城崎 恵美

11月3日秋晴れの良き日、だんでらいおん創立15周年記念式典を開催いたしました。本来であれば、式典を開催し、皆様と共に創立15周年をお祝いしたいところではございましたが、今年新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中であり、式典自体の開催が難しい状況でありました。

15周年という節目の年を何とか形にしたいとの思いから、感染リスクを避けるため時間を短縮した上で、だんでらいおん本館と新館の2拠点に分かれて、グループホームの利用者様と家族様(代表数名)の少人数でのリモート形式で執り行いました。

当日、会場では検温をしたうえで、ソーシャルディスタンスを保ち、アルコール消毒等の感染対策をしっかりと行いました。

冒頭、米田一代副理事長の挨拶に始まり、利用者様によるくす玉割り、永年勤続職員表彰、リモートを活用して利用者様、家族様が協力して答えるクイズなどを行い、楽しい時間を過ごしていただくことができました。また、15周年記念としてパンフレットをリニューアルし、記念品を用意しました。西陣織マスク、非常用持ち出し袋、ランタン、エコバッグとそれぞれに、だんでらいおんのロゴマークを入れ、ご参加いただいた皆様には、お好きなものをお選びいただきました。

式典後、利用者様はそれぞれのグループホームに移動して、アンケートで選んでいただいた昼食を召し上がっていただきました。

法人行事をリモート形式で行うのは初めての試みで、途中、音声や画像が途切れるハプニングもありましたが、何とか無事に終わることができました。

この状況がいつまで続くか見通しのつかない毎日ですが、今後ともだんでらいおんを宜しくお願い致します。



きねんひんいちらん
記念品一覧



エコバッグ



西陣織マスク



非常用持ち出し袋



ランタン

だんでらいおんのパンフレットをリニューアル致しました!



事業拡大に伴って、パンフレットをリニューアルしました。今回のパンフレットでは、文字を読むことが苦手な方や視覚障がいをお持ちの方にも内容を伝えられるよう、スマートフォン専用アプリで音声を伝える音声コードを取り入れました。

下記URL又は右記QRコードからパンフレットがダウンロードできます。

<<<https://dandelions.jp/wordpress/wpcontent/uploads/2020/12/panhuretto.pdf>>>

パンフレットダウンロード用
 QRコード

